

捕獲情報収集システムの概要

特定鳥獣の保護・管理に係る研修会（初級編）
平成29年10月24日

環境省自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室

1

捕獲情報収集システム開発の背景

○ 増えすぎた鳥獣による自然生態系、農林水産業及び生活環境への深刻な被害

- 抜本的な鳥獣捕獲強化対策の実施により増加する捕獲数
- 法9条13項、法66条：捕獲結果の報告義務
- 鳥獣関係統計として捕獲数の集計・確定・公表に多くの事務作業が必要

○ 指定管理鳥獣捕獲等事業の実施等、効率的・効果的な鳥獣管理の実行

- 指定管理鳥獣捕獲等事業：年度ごとの評価が必要、迅速的な集計・分析が必要
- 生息密度指標の収集、CPUEやSPUEを算出するための基礎的統計情報の収集が必要

○ 既存システムからの更新

- WIS（野生鳥獣情報システム）年度ごとにソフトウェアの更新が必要
- 各自治体のセキュリティ要件が高まり、新規インストールに課題

2

捕獲情報収集システム開発の目的

- 増大しつつある捕獲情報の収集に係る事務を省力化
- 膨大な捕獲情報の確実かつ迅速な収集への対応
- 効率的・効果的な鳥獣管理の実行と評価のための基盤整備



- ・新システムの開発
- ・各都道府県、市町村への導入・普及

3

捕獲情報収集システムの構成

① 捕獲情報収集システム

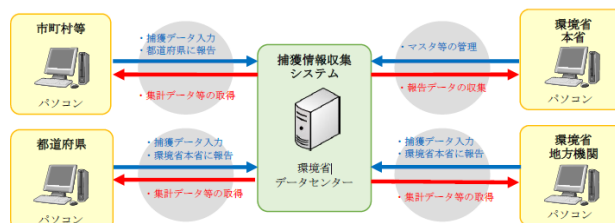
- 鳥獣保護管理法に基づき報告徴収している捕獲情報の収集
- 特に指定管理鳥獣に関してはCPUEやSPUEを算出するための基礎的統計情報を収集

② 許可証等発行サブシステム

- 捕獲許可、狩猟者登録、狩猟免許等の事務手続き

③ 資料共有サブシステム

- 最新の法令や通知の共有
- 分析後の全国的な個体数推定や将来推計等統計情報の共有



全ての機能をインターネットまたはLGWAN経由のWEBシステムとして提供

4

個人情報に係るデータは暗号化

個人情報のデータは入力した自治体からでないと閲覧/出力できない。

全てのデータを環境省のサーバで管理

行政処分情報を参照

行政処分の発付時点の
免許番号
氏名、住所
行政処分等の内容

環境省のデータ

捕獲者名簿
許可関連
事業関連

共有しない

地方環境事務所

都道府県のデータ(A県)

狩猟者台帳
県外登録者名簿
狩猟免許
登録証(県内・県外)
許可関連
事業関連

共有する

狩猟者台帳管理機関と都道府県本庁のユーザーは編集権限を持つ。

A県の地方機関

市町村のデータ(X市)

捕獲者名簿
許可関連

共有しない

X市の地方機関

B県のデータ
C県のデータ

Y市のデータ
Z市のデータ

共有しない

狩猟者台帳の転出処理
狩猟者台帳の転入処理

5

【執録】 平成○○年度指定管理鳥獣（ニホンジカ・イノシシ）に係る捕獲報告標準様式

記入上の留意事項

- ※ 本様式に定める事項に入力して報告すること。鳥獣保護官指定管理鳥獣（第13条（許可捕獲）又は同法第36条（許可狩）に定める動物をしたことのみならず、
- ※ 本報告は、捕獲許可証又は狩猟免許等取得の記録と合わせて提出してください。
- ※ 捕獲に関する事件は、当該事件ごとに、許可内容（許可も含む）、捕獲した鳥獣の種類と数及び性別の概数、目撃数（目撃は○）を報告してください。
- ※ 何れのシカもイノシシも性別を記載しない場合は、捕獲・目撃数がある場合として報告してください。
- ※ 許可書と重複することはないように、報告者自身が捕獲あるいは目撃した数を報告してください。

1. 捕獲者に関する報告

許可/登録番号	報告者番号	氏名	年	齢	職	性別	年	月
---------	-------	----	---	---	---	----	---	---

2. 捕獲許可等の内容に関する報告

捕獲区分	☐ 狩猟	☐ 許可狩	☐ 許可目撃	☐ 教育鳥獣捕獲	☐ 団体活動	☐ 学術捕獲
------	-----------------------------	------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

3. 捕獲に関する報告

出猟月日	出猟場所 (市町村単位)	同行者数 (捕獲者を含む)	性別	捕獲数		目撃数（目撃は○）		備考
				シカ 成獣 幼獣 成獣 幼獣	イノシシ 成獣 幼獣	シカ 成獣 幼獣	イノシシ 成獣 幼獣	
月 日	狩猟、捕獲 メス/オス		オス					(例) クサを目撃した場合 ………目撃数
月 日	メス/オス		オス					
月 日			メス					
月 日			オス					

狩猟者・捕獲従事者

○いつ
○どこで
○誰が
○どの方法で
○どの鳥獣を
○何頭捕獲した

またその際
○どの鳥獣を
○何頭目撃した

捕獲情報

目撃情報

集計出力

集計出力

集計出力

報告・自動集計

環境省

報告・自動集計

都道府県本庁

報告・自動集計

市町村

都道府県出先機関

捕獲情報収集システムの特徴と機能

○ 利用者によるメンテナンスが不要

- ウェブアプリなので利用者によるソフトウェアのメンテナンスの経費負担は不要



○ 集計作業の外注にも対応

- 報告帳票ごとの直接入力のほか、帳票をまとめてエクセル等に入力したものを一括でデータ登録する入力法にも対応



直接入力画面



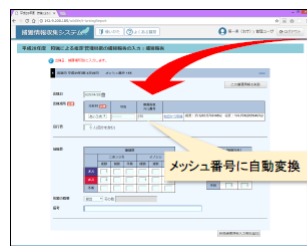
一括登録画面

7

捕獲情報収集システムの特徴と機能

○ 捕獲位置情報のメッシュ番号化を支援

- 別ウィンドウの地図から位置情報を取得し、自動でメッシュ番号を取得
メッシュ番号で報告されない、字名等しかない捕獲情報でもメッシュ番号の取得ができる。



○ 法定報告用のデータを自動集計

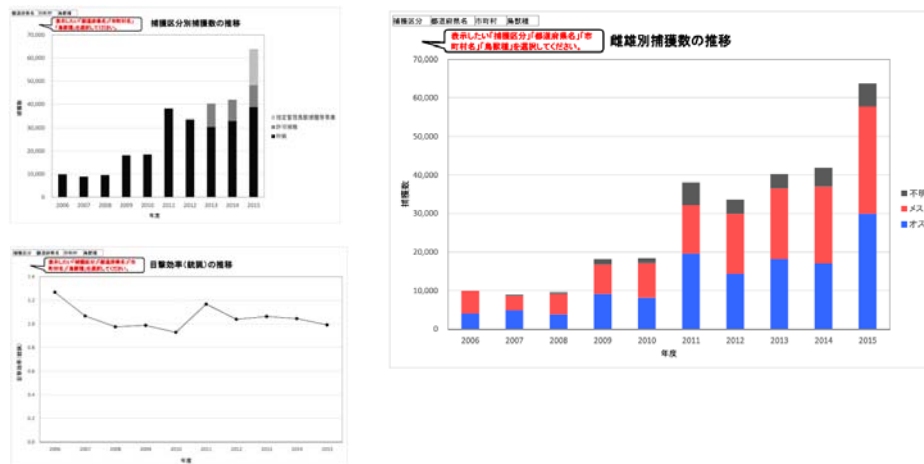
- 入力データを法定報告用の形式に応じて自動集計し、オンラインで法定報告できる。

8

捕獲情報収集システムの特徴と機能

○ 政策検討や進行管理の根拠資料づくりを支援

➤ 集計した捕獲数データを捕獲区分別、鳥獣種ごとにグラフ出力できる。



9

許可証等発行サブシステムの特徴

○ 環境省のサーバで「狩猟免許」「狩猟者登録」「捕獲許可」に関するデータを管理

◆Webブラウザのみで動作 ◆インストールやバージョンアップが不要

○ 同じ機関内であれば、データの登録・編集・照会・出力が可能

◆常にデータを本庁と出先機関で共有できる（他機関との共有はできない）

◆行政処分の有無や免許・登録証の有効期限をオンラインでチェック可能

○ 免状、登録証、許可証などの印刷用データの出力

◆標準様式その他、ワードやエクセル等の独自様式に差し込み印刷するためのデータを出力

○ 捕獲情報収集システム(メインシステム)との連携

◆捕獲情報入力時に、捕獲者の入力をサブシステムの狩猟者台帳、捕獲者名簿から引用し、入力作業を省力化

10

許可証等発行サブシステムの概要

■ 環境省サーバに個人情報を保管することが、都道府県の個人情報保護条例で『個人情報の提供』に該当する可能性あり

- ◆「狩猟免許」「狩猟者登録」「捕獲許可」に関する情報は、氏名、生年月日、住所、許可番号等の個人情報を含む
- ◆都道府県等の許可権者が知り得た情報を、環境省サーバ内で管理するに当たって、個人情報保護条例上の『個人情報の提供』に該当する可能性あり(各都道府県判断)
- ◆申請書の承諾チェック欄等を設けて確認する必要がある

■ セキュリティ対策 環境省サーバへのアクセス制限・

- ◆インターネットからの環境省サーバ接続はホワイトリストにより制限/またはLGWANからの接続に限定
 - ◆環境省サーバ内に入力された個人情報データの暗号化
 - ◆機関コード/ID/パスワードによるサーバへの接続制限、情報の閲覧・出力制限
- ※暗号化された個人情報は機関コード/ID/パスワードの照合された端末でのみ閲覧・出力可能(暗号化されたデータは環境省のマスタからも個人情報は閲覧・出力できない。)

11

許可証等発行サブシステムの概要

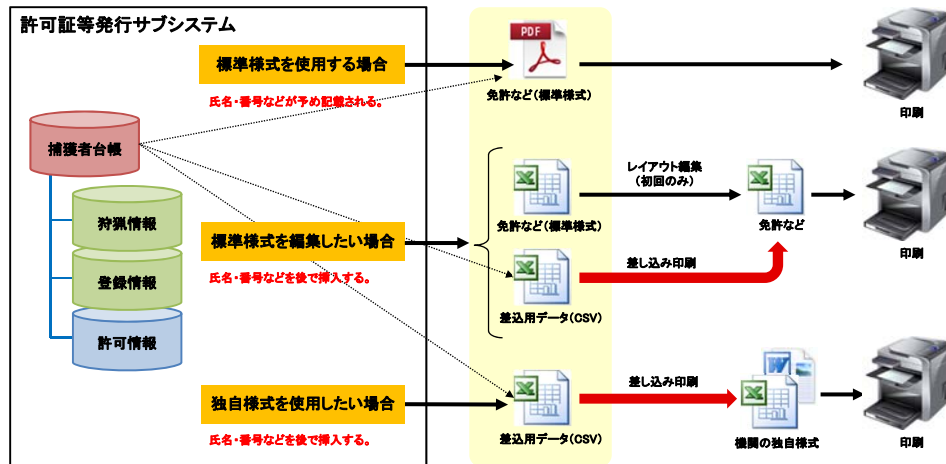
主な機能

- 狩猟免許の発行
- 狩猟免許の更新
- 狩猟者登録証の発行
- 狩猟者台帳の管理
- 捕獲許可証、従事者証の作成
- 指定管理鳥獣捕獲等事業の従事者証の作成
- 鳥獣関係統計等に関する報告
- 行政処分者等の情報照会
- 各種集計データの出力
- マスタメンテナンス

12

許可証等発行サブシステムの概要

印刷用データ出力について



・「狩猟免許」「狩猟者登録証」「許可証・従事者証」「指定管理鳥獣捕獲等事業に伴う従事者証」の出力を予定しています。
・「指定猟法許可証、承認証、危険猟法許可証」の出力は予定していません。

13

許可証等発行サブシステムの画面イメージ

メインメニュー(都道府県ユーザー)

The screenshot shows the main menu of the Permit Issuance Subsystem for prefectural users. The menu items are as follows:

- ① 狩猟免許(新規)
- ② " (更新)
- ③ 狩猟者登録(県内者)
- ④ " (県外者)
- ⑤ 狩猟者台帳(県内者)
- ⑥ " (県外者)
- ⑦ 捕獲許可証の作成
- ⑧ 事業従事者証の作成
- ⑨ 鳥獣関係統計等の報告を行う
- ⑩ 行政処分者等の情報
- ⑪ 集計データの出力
- ⑫ 元データの出力
- ⑬ WISからのデータ移行
- ⑭ メンテナンス

Additional information on the right side of the screen:

- 年度表示は運用・保守事業者が4/1に手動で切替(主な業務期間:7~9月)
- 年度表示は運用・保守事業者が6/30に手動で切替(主な業務期間:7~9月)
- 4/15)
- 上下フレームは固定。ウィンドウが狭くなった場合にスクロールバーを表示。※他画面も同様

14

許可証等発行サブシステムの画面イメージ

平成30年度 狩猟免許(新規)

メニュー

試験マスタの設定 試験日、会場、受験票記載内容の登録

申請書の入力 狩猟免許申請書の入力

申請書の照会 申請書の照会、変更、名簿の印刷

↓

会場等の設定 試験日、会場、受験番号の設定

受験票の出力 受験票、宛名ラベルの出力

↓

試験結果の入力 試験結果の入力

合格者名簿の出力 合格者名簿、決裁用免許の出力

↓

免許番号の設定 交付日、免許番号の設定

狩猟免許の出力 狩猟免許、宛名ラベルの出力

↓

狩猟者台帳への登録 狩猟者台帳への登録

戻る

① 狩猟免許(新規)

平成30年度 狩猟免許(更新)

メニュー

講習マスタの設定 講習日、会場、受講票記載内容の登録

更新申請書の出力 更新対象者の照会、申請書の出力

更新申請書の入力・照会 更新申請書の入力、照会、名簿の印刷

↓

会場等の設定 講習日、会場、受講番号の設定

受講票の出力 受講票、宛名ラベルの出力

↓

受講結果の入力 受講結果の入力

合格者名簿の出力 合格者名簿、決裁用免許の出力

↓

免許番号の設定 交付日、免許番号の設定

狩猟免許の出力 狩猟免許、宛名ラベルの出力

↓

狩猟者台帳への登録 狩猟者台帳への登録

戻る

② 狩猟免許(更新)

15

許可証等発行サブシステムの画面イメージ

平成30年度 狩猟者登録(県内者)

メニュー

登録申請書の出力 登録対象者の照会、申請書の出力

登録申請書の入力・照会 申請書の入力、照会、名簿の印刷

↓

登録番号の設定 交付日、登録番号の設定

登録証の出力 登録証、宛名ラベルの出力

↓

狩猟者台帳への登録 狩猟者台帳への登録

戻る

③ 狩猟者登録(県内者)

平成30年度 狩猟者登録(県外者)

メニュー

登録申請書の入力・照会 申請書の入力、照会、名簿の印刷

↓

登録番号の設定 交付日、登録番号の設定

登録証の出力 登録証、宛名ラベルの出力

↓

狩猟者台帳への登録 ・狩猟者台帳への登録
・免許交付元の都道府県に連絡

通知状況の確認 免許交付元への通知状況の確認、取消

戻る

④ 狩猟者登録(県外者)

16

許可証等発行サブシステムの画面イメージ

狩猟者台帳(県内者)

メニュー

狩猟者台帳の登録 新しい狩猟者を狩猟者台帳に登録

狩猟者台帳の照会 狩猟者台帳の照会、変更、印刷
(県外への転出処理)

転出状況の確認 他県への転出状況の確認、取消

転入者の取込 他県からの転入者データの取込

県外の狩猟者登録データ取込 県外での狩猟者登録データを取込

戻る

⑤ 狩猟者台帳(県内者)

狩猟者台帳(県外者)

メニュー

狩猟者台帳の登録 新しい狩猟者を狩猟者台帳に登録

狩猟者台帳の照会 狩猟者台帳の照会、変更、印刷

戻る

⑥ 狩猟者台帳(県外者)

17

許可証等発行サブシステムの画面イメージ

捕獲許可証の作成

メニュー

許可証の作成(新規) 捕獲許可証、従事者証の作成

許可証の作成(履歴から引用) 過去の許可履歴を引用して作成

許可証の照会 ・捕獲許可証の照会、出力、再発行
・許可整理表(整理台帳)の出力

捕獲者名簿の登録 新しい捕獲者を捕獲者名簿に登録

捕獲者名簿の照会 捕獲者名簿の照会、変更、印刷

戻る

⑦ 捕獲許可証の作成

事業従事者証の作成

メニュー

事業従事者証の作成 事業従事者証の作成

事業従事者証の照会 事業従事者証の照会、再作成

捕獲者名簿の登録 新しい捕獲者を捕獲者名簿に登録

捕獲者名簿の照会 捕獲者名簿の照会、変更、印刷

戻る

⑧ 事業従事者証の作成

18

許可証等発行サブシステムの画面イメージ

鳥獣関係統計等の報告

メニュー

鳥獣関係統計等の入力 自機関による鳥獣関係統計等の入力

鳥獣関係統計等の報告 鳥獣関係統計等の報告

戻る

⑨ 鳥獣関係統計の報告を行う

行政処分者等の情報 最終保存 平成00-00-00 確認 〇〇 〇〇

行政処分者等の登録

郵便番号 000-0000 住所 〇〇県 〇〇市 〇〇町〇〇番地

氏名

氏名(かな) 生年月日 平成00-00-00

処分等の内容 処分停止

処分期間 平成00-00-00 ~ 平成00-00-00

理由

免許種別 免許 免許交付都道府県 交付年月日 免許番号 狩猟経験年数

第1種銃執 〇〇県 平成00-00-00 〇〇第00000号 XX年

適用条項

このデータを削除 保存 キャンセル

⑩ 行政処分者等の情報(詳細画面)

19

許可証等発行サブシステムの画面イメージ

集計データの出力

集計データの出力

狩猟免許(新規)

タイトル	ファイル名	
合格者数の推移	XXX.xlsx	集計完了 (ダウンロード)
免許別の合格率	XXX.xlsx	集計開始 (ダウンロード)

狩猟免許(更新)

タイトル	ファイル名	
更新者数の推移	XXX.xlsx	集計開始 (ダウンロード)

狩猟者登録

タイトル	ファイル名	
登録者数の推移	XXX.xlsx	集計開始 (ダウンロード)
登録証の交付状況	XXX.xlsx	集計開始 (ダウンロード)

戻る

⑪ 集計データの出力

元データ出力

対象データ

☒ 狩猟免許(新規) 申請データ

☒ 狩猟免許(更新) 申請データ

☒ 狩猟者登録(県内在住者・県外在住者) 申請データ

申請年度 平成20 年度 ~ 平成20 年度

☒ 狩猟者登録 ☒ 免許登録者情報

☒ 狩猟許可 許可証データ

☒ 指定管理鳥獣捕獲等事業 事業従事者証データ

☒ 捕獲者名簿

出力 条件をクリア

戻る

⑫ 元データ出力

メンテナンス

メニュー

団体・区分マスタ 猟友会等のメンバーを設定します。

捕獲班マスタ 捕獲班およびメンバーを設定します。(※)

機関マスタ ユーザー情報を設定します。(※)

指定事業マスタ 指定管理鳥獣捕獲等事業の情報を設定します。(※)

番号等の設定 免許番号等の入力補助機能を設定します。(※)

戻る

⑬ メンテナンス

(※)捕獲情報収集システムのマスタと共通化する予定。

20

許可証等発行サブシステムの画面イメージ

戻る

WISからのデータ移行

WISの持病者台帳ファイルを指定してください。
※WISの「持病者台帳」>「Excel台帳連携」から出力できます。
移行対象外の持病者は、アップロード前に削除しておいてください。

持病者台帳Excel:

テスト結果を表示します。

修正必須	行番号	エラー内容
●	1	「〇〇」は数値で入力してください。
●	52	「〇〇」を入力してください。
	60	「〇〇」が文字数オーバーしています。(先頭から99文字分を登録します)
	72	持病者IDは既に登録されています。確認してください。
	153	氏名+生年月日が同じ持病者が存在します。確認してください。
	999	「死亡年月日」に値が入っている(死亡扱い)の為、取込みません。

登録履歴 ※登録データは、持病者登録画面にて修正、削除してください。

日時	件数	ファイル名	連携名・登録者
1 H27/6/20 9:53	1,020件	WIS持病者台帳.xls	〇〇橋本 山田 太郎
2 H27/6/20 9:53	100件	WIS持病者台帳.xls	〇〇黒出先A 〇〇 〇〇
3 H27/6/3 11:02	212件	WIS持病者台帳.xls	〇〇黒出先A 〇〇 〇〇

戻る

修正必須のエラーが500件(※)を超えたら、登録テストを中断し、エラーを表示する。
※エラー件数の上限は、処理時間を考慮し、適切な値を提案の上で実装すること。
修正必須エラーが0件でも、修正必須でないエラーが1件でもあれば、テスト結果に表示する。

テスト結果をファイル出力

・移行データの持病者IDと持病者台帳の旧持病者IDを比較し、重複確認する。
・持病者ID、又は氏名・生年月日の重複があった場合は、修正必須にはせず、エラーを表示する。
※データを修正せず「取込んだ」場合は、持病者台帳の照会画面から確認して修正をかける運用とする。

修正必須エラーが0件になったら、ボタンが有効になる。
ボタン押下時に確認ダイアログを表示する。OKなら登録を実行、キャンセルなら登録中止。

⑬ WISデータ移行

(※)持病者台帳のデータを移行

21

捕獲情報収集システムの供用開始時期

捕獲情報収集システム(メインシステム)

平成29年4月～(インターネット接続)

平成29年10月～(LGWAN接続)

許可証等発行サブシステム

平成30年4月～(インターネット・LGWANとも)

予定

22